

「認知症サポーター」とは？

国の「認知症を知り、地域をつくる10ヶ年」(2005年～)

到達
目標

認知症を理解し、支援する人(サポーター)が地域に数多く存在し、すべての町が認知症になっても安心して暮らせる地域になっている

認知症を知る1年キャンペーン

「認知症サポーター100万人キャラバン」活動の普及・協力

○目的

認知症に関する正しい理解や認知症の人に対する接し方を学んだ認知症サポーターが、地域のさまざまな生活場面においてそれを実践する。

○展開方法

キャラバン・メイト研修を受けた者が、住民や職域の集まりや学校などに出向いて認知症に関するミニ学習会(＝認知症サポーター養成講座)を開催し、地域の認知症サポーターを養成する。

